



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



明日は「大雪」。5年生、初体験、冬の自然学校！

— Change (変革) , Challenge (挑戦) , Continue (継続) —

早いもので 12 月がスタートしてから 6 日が経ちます。明日は二十四節気という「大雪 (たいせつ)」です。北風が日増しに強くなり、雪大に降るといったところでしょうか。季節は冬本番です。

さて、本日より、5年生は 8 日までの自然学校に出発しました。この自然学校ですが、兵庫県の代表的・特徴的な教育活動の一つです。小学校の子供が、家を 5 日も離れること、普通、このようなことはなかなか考えられないことです。驚くべきは、この自然学校が始まった時は、何と 5 泊 6 日という、今よりも更に一日長い活動期間でした。それこそ、ホームシックになる子供もいました。お家の方の声を聞けば元気が出ると、夜、電話をしていた子供もいました。お家の方には、今のようにメール等ありませんので、なかなか自然学校の様子をお伝えすることはできませんでした。お家ではどのように思われていたのでしょうか。さぞ、気掛かりであり、ご心配であったことと思います。ただ、「知らせが無いのは、元気な証拠。」と思われていたのかもしれませんがね。そのような保護者の皆様の思いを知ってか知らずか、子供達は、普段できない様々な活動に意気揚々と取り組み、学級で、仲間と、力を合わせて、寝食を共にし、元気に活動していたのを思い出します。初日は、落ち着かず、眠れず、話し声が聞こえていた子供達の部屋からも、日が経つにつれ、徐々に声がなくなり、部屋を覗くと思いきり・・・、あられもない姿で寝ていました。懐かしい光景です。

このような自然学校ですが、コロナ禍により、昨年度は 1 泊 2 日、本年度は 2 泊 3 日と通常より短くなってしまいました。当初は、9 月 27 日から 4 泊 5 日の予定でした。ご存じのように緊急事態宣言の延長により、この

12 月に延期し、期間も短縮となりましたが、5 年生の子供達にとっては、待ちに待った、楽しい活動だと思います。今年の自然学校は、12 月の実施であり、**正に冬の自然学校です**。自然学校のご経験がおありの保護者の方で、自然学校が冬だったという方はおられるでしょうか。おられない？のではないのでしょうか。私の経験でも、冬の実施は無かったように思います。ある意味、特異な、大変貴重な、非常にレアな体験だと思います。本来なら 9 月 27 日からの一週間、秋の真ただ中というところでしたから。しかし、私は、**自然学校は、単にその実施時期や時間の長さだけが問題ではない**と思っています。5 年生の子供達の取り組み方次第で、その意欲や姿勢で、通常の秋実施とは一味違う、4 泊 5 日に匹敵する、いや、それを超える 2 泊 3 日になると信じています。5 年生は、この 3 日間で、どのように成長したいと思っているのでしょうか。たった 3 日では、無理？と思っているのでしょうか。そんなことは無いはず。期間が短く、そして、冬。こんな自然学校は、これから先、もう無いかもしれません。見方を、捉え方を少し変えると、どうでしょう。「**誰も経験したことのない自然学校**」ということになります。5 年生には、この自然学校で次の**3つの姿**を求めたいと思います。①**自分で考え、判断し、行動すること**②**仲間との協働、共に生きるということ**③**そして、自分を変えること**。つまり、「**自立・協働・変革**」、この 3 つです。5 年生には、今日からの 3 日間、全身全霊をかけてこの自然学校に挑戦して欲しいと願っています。この自然学校は、一人一人にとって、**大きな節目となるはず**です。自己を見つめ、自分を大きく飛躍、成長させるチャンス、そして、**仲間を再発見するチャンス**です。その**チャンスを、見事に 29 人全員が掴むことを願っています**。

新型コロナウイルス感染症では、新たな変異株オミクロン株の感染、流行が懸念され、心配な状況です。今後も感染症の対策の徹底を継続していきます。保護者の皆様には、引き続き、感染症対策についてご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。